

13  
1961  
77





平假名錢神問答



寛政十二年

77 三册合  
~~遠~~  
~~1981~~  
~~133~~



1961

西の假名鐵神問答叙

大哉守神の流るる也此唐書家之祖也  
 阿弥陀佛のほつてし十王の勅達也  
 くらふの事ある地獄の沙汰は結轉あること我  
 志しむ此世の苦楽を盡し賢士乃後と  
 なるを我が白身書い三人の衆とあり那  
 聖天ありしと昔神とてそなたしそ結  
 志は南唐の朝に解しむべし地獄也

長神問答序









三月の十日  
 江戸の町  
 三月十日  
 江戸の町  
 三月十日  
 江戸の町

三月十日  
 江戸の町  
 三月十日  
 江戸の町



三月十日  
 江戸の町  
 三月十日  
 江戸の町

三月十日  
 江戸の町  
 三月十日  
 江戸の町















平假名錢神問答







このてしきまじりぬの  
 一めんせふとちりねきを  
 ついてあんまをうらへんの  
 ともふらちのつらの  
 せういふま

このてしきまじりぬの  
 一めんせふとちりねきを  
 ついてあんまをうらへんの  
 ともふらちのつらの  
 せういふま













「梅」の二百廿  
のちのち



「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち



「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち

「梅」の二百廿  
のちのち











平假名銘錢神問答





山東京傳翁著 忠臣水滸傳前編

當年出来未賣出申作  
 曲亭馬琴翁撰作  
 画入半紙形  
 全一册出来

同後編五册

全一册出来

狸和尙奉加帳 化地蔵 競丑満鏡  
 此は出づ指紙をと鬼結し根さ絡格を傀儡棚し做し壽頼結を  
 主文とせたる院奉りて二つハ忠臣水滸傳にけりハ勿れ経例に實  
 儀乃海峽あり其もつて小五をとりてこしりく困字を以  
 ち年たまた見せし至極りきまらざるなり



全一册出来  
 曲亭馬琴翁撰作  
 画入半紙形  
 全一册出来



















全のあま本姓のハ  
 文士  
 文

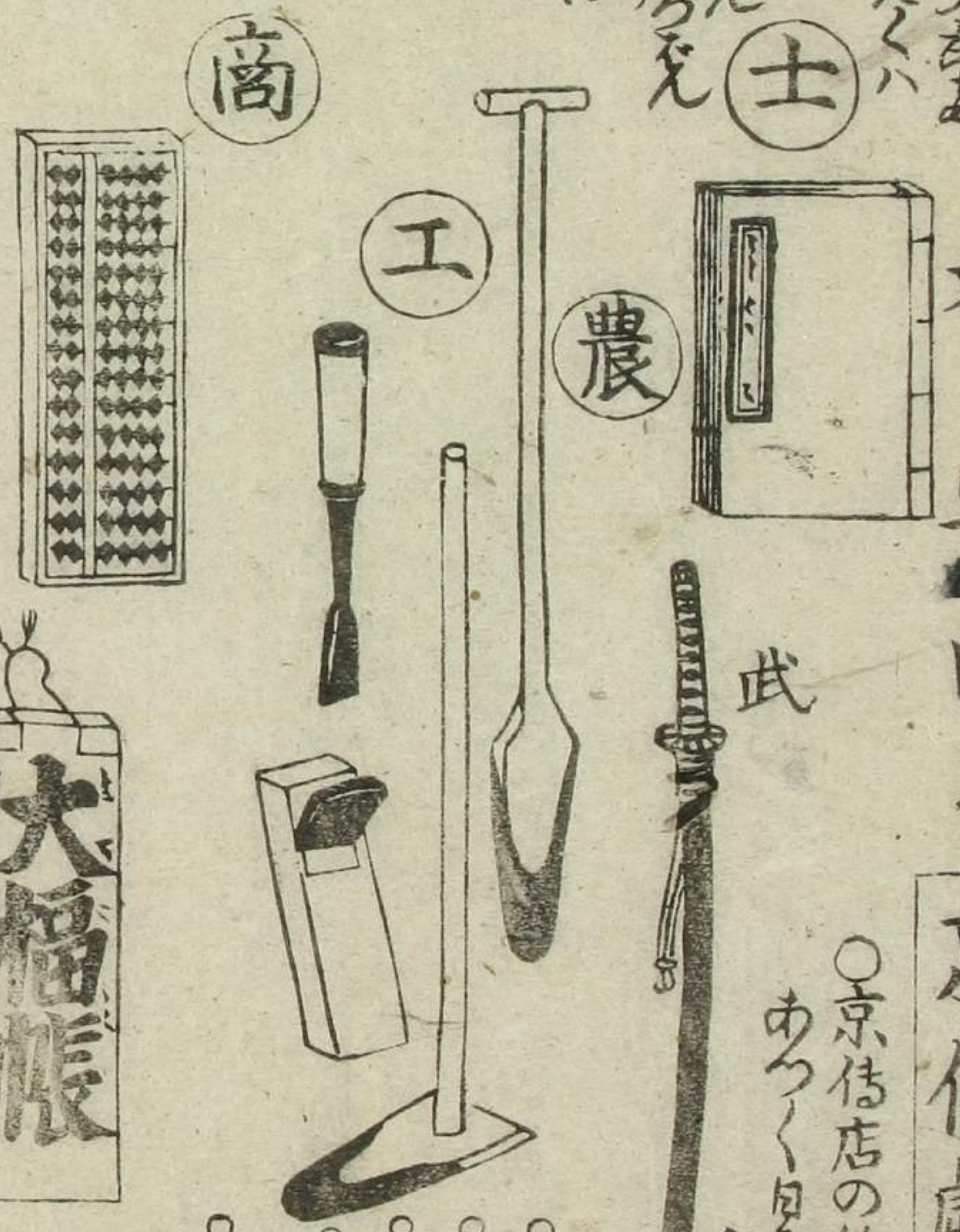
豊國画 京傳戲作

○京傳店の縁由おまき  
 あつて目ふまきとまん  
 ちんちん仕  
 ありがごとく  
 なまゆひ

○紙こむこ入  
 ○鼻紙代巻の  
 ○まんざれ  
 ○あつてがき  
 ○おまき仕  
 ○おまき仕  
 ○おまき仕  
 ○おまき仕

搖錢樹圖

○京傳作と申すありあつたての  
 まりののりつづれも仍るに  
 忠臣水滸傳  
 忠臣水滸傳  
 忠臣水滸傳  
 忠臣水滸傳



私店にてハまき板の由ひのま  
 が全のあま本とてはあり

山東一風煙管竹溥

曲亭翁著 一枚摺  
 ざんまにふとまきしひでも  
 ぶくのまきとくまの液をく  
 とれまのうさびとまき妙作

平假名錢神間各

胴人形肢體機關  
 馬琴子作 全三冊

備前播盆代記

竈將軍肝畧卷  
 馬琴子作 全三冊

彩色 東都一覽

繪本福壽寺州  
 辰政筆 江戸名所へ  
 尚内各まき  
 大人の狂言と  
 らまきまき

于時寛政十二申盈春

通油町

東都書林

葛屋重三郎持







